

第2回 遠隔授業の有効性と課題に関する調査アンケート—課題と成績評価— 教員向け 集計結果

神奈川大学 教育支援センター

調査の概要

調査の趣旨:

新型コロナウイルス感染拡大防止のために実施している2020年度の遠隔授業について、前学期に引き続きその有効性と課題を調査した。

後学期では、主に「課題」と「成績評価」に着目した調査を実施した。前学期の調査アンケートでは、学生から「課題の多さ」「課題・レポートをきちんと提出できたか不安」という声が多く挙げられ、教員からも「定期試験を実施できない」「学生がきちんと授業を受けているかわからない」という課題が挙げられた。そのため、今回は「課題と成績評価」を中心に学生・教員を対象とし、2020年度後学期の成績評価の参考となるデータを収集した。

調査結果については、教育支援センターにて集計・分析を行い、成績評価をテーマにFD研修会を開催して、授業改善へと結びつける。

調査対象:

2020年度前学期授業ご担当の専任教員・非常勤講師

調査方法:

- ・ Microsoft Forms によるアンケート調査
- ・ 無記名での回答とする(ただし所属学部・学科、職位、学年のみ回答必須とする)
- ・ 1人1回のみ回答可、ただし期間中の再回答(修正)を可とする

調査期間:

2020年10月22日(木)～11月1日(日)

集計結果の概要

【集計の概要】

- ・ 教員回答数:428名 (対象者1534名: 27.9%)

主な傾向

- ・ 前回と比べ、100名程度回答者数が減少した。
- ・ 問3～:出席確認方法は様々だった。講義科目では出席確認ができたと回答した教員は約70%だった。
- ・ 問5～:ほぼ毎週の課題の種類は様々だった。課題に要する時間は1時間未満が約55%だが、学生が実際に要する時間に比べ若干低く見積もられる傾向にあることが分かった(学生の約半数が1～2時間と回答)。
- ・ 問7:ほぼ毎週の課題を通じて、約70%の教員が学生の理解度が上がったと感じている。学生側の回答は約半数が理解度が上がったと回答しているため、ここでも学生と教員とで認識に若干の開きがある。
- ・ 問10:最終課題のレポートに要する時間(もしくは期限)として約半数が2週間以下で設定していたが、学生が実際にレポートに要した時間は4日以下が約60%を占めた。
- ・ 問11:ウェブでの試験を実施した教員は、約40%以下と少数派であった。

- ・ 問16～:成績評価に取り入れた観点・基準は、授業形態を問わず平常点(毎週の課題など)が多く、次に最終課題(レポート)を組み合わせていることが分かった。ただし、語学については、最終課題(レポート)より定期試験に変わる授業内試験が上回っていた。
- ・ 問20:遠隔授業でも適切に評価できたという回答が約80%で、評価できなかったという回答は10%以下にとどまった。

問.1 ご所属の学部・学科を教えてください。

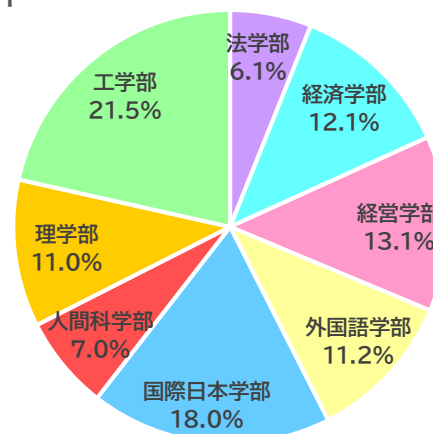
(単一回答)

	回答数	%
全体	428	100%
法学部法律学科	16	3.7%
法学部自治行政学科	10	2.3%
経済学部経済学科	41	9.6%
経済学部現代ビジネス学科	11	2.6%
経営学部国際経営学科	56	13.1%
外国語学部英語英文学科	30	7.0%
外国語学部スペイン語学科	10	2.3%
外国語学部中国語学科	8	1.9%
国際日本学部国際文化交流学科	59	13.8%
国際日本学部日本文化学科	9	2.1%
国際日本学部歴史民俗学科	9	2.1%
人間科学部人間科学科	30	7.0%
理学部数理・物理学科	15	3.5%
理学部情報科学科	11	2.6%
理学部化学科	11	2.6%
理学部生物科学科	10	2.3%
工学部機械工学科	17	4.0%
工学部電気電子情報工学科	7	1.6%
工学部物質生命化学科	9	2.1%
工学部情報システム創成学科	12	2.8%
工学部経営工学科	10	2.3%
工学部建築学科	12	2.8%
工学部各種教室系	25	5.8%

各学部の割合

	回答数	%
全体	428	100%
法学部	26	6.1%
経済学部	52	12.1%
経営学部	56	13.1%
外国語学部	48	11.2%
国際日本学部	77	18.0%
人間科学部	30	7.0%
理学部	47	11.0%
工学部	92	21.5%

問.1

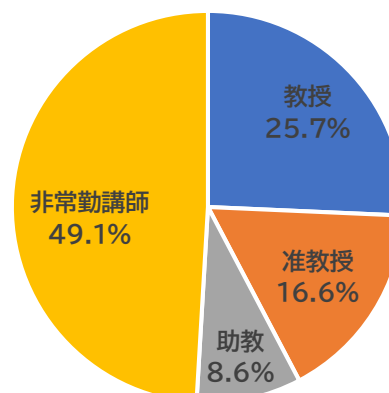


問.2 職位を教えてください。

(単一回答)

	回答数	%
全体	428	100%
教授(特任、外国人特任を含む)	110	25.7%
准教授(特任、外国人特任を含む)	71	16.6%
助教(特任、外国人特任、特別を含む)	37	8.6%
非常勤講師	210	49.1%

問.2



ここから(問.3~4)は履修者の出欠確認について伺います。

ご担当されている授業の中で、主たる科目を念頭にご回答ください。

問.3 学生の出欠を主にどのように確認しましたか。

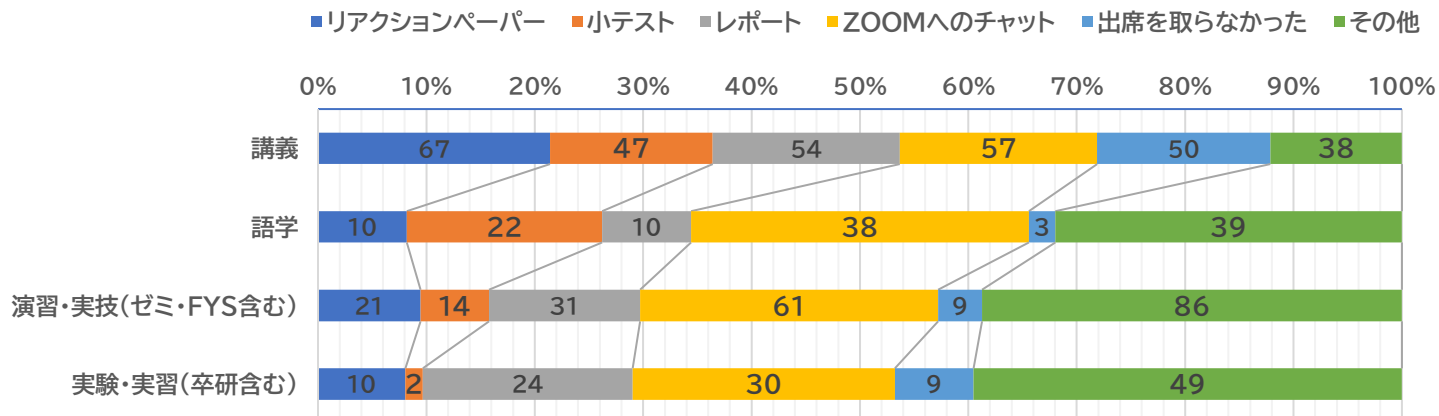
講義では出席の確認方法について「リアクションペーパー」「Zoomへのチャット」「小テスト」「レポート」または「出席を取らなかった」に回答が分散されており、教員ごとに様々な方法で出席確認がなされたことが分かった。語学、演習・実技及び実験・実習では、「Zoomへのチャット」による出席確認が多くなっており、履修者数が少ない科目であればZoom内で出席確認をしているケースが多かったものと考えられる。

	リアクションペーパー	小テスト	レポート	ZOOMへのチャット	出席を取らなかった	その他	担当しなかった
■ 講義	67 15.7%	47 11.0%	54 12.6%	57 13.3%	50 11.7%	38 8.9%	115 26.9%
■ 語学	10 2.3%	22 5.1%	10 2.3%	38 8.9%	3 0.7%	39 9.1%	306 71.5%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	21 4.9%	14 3.3%	31 7.2%	61 14.3%	9 2.1%	86 20.1%	206 48.1%
■ 実験・実習(卒研含む)	10 2.3%	2 0.5%	24 5.6%	30 7.0%	9 2.1%	49 11.4%	304 71.0%

(単一回答)(N=428)

問.3

※「担当しなかった」を除いた割合



問.4 学生の出欠を確実に確認することができましたか。

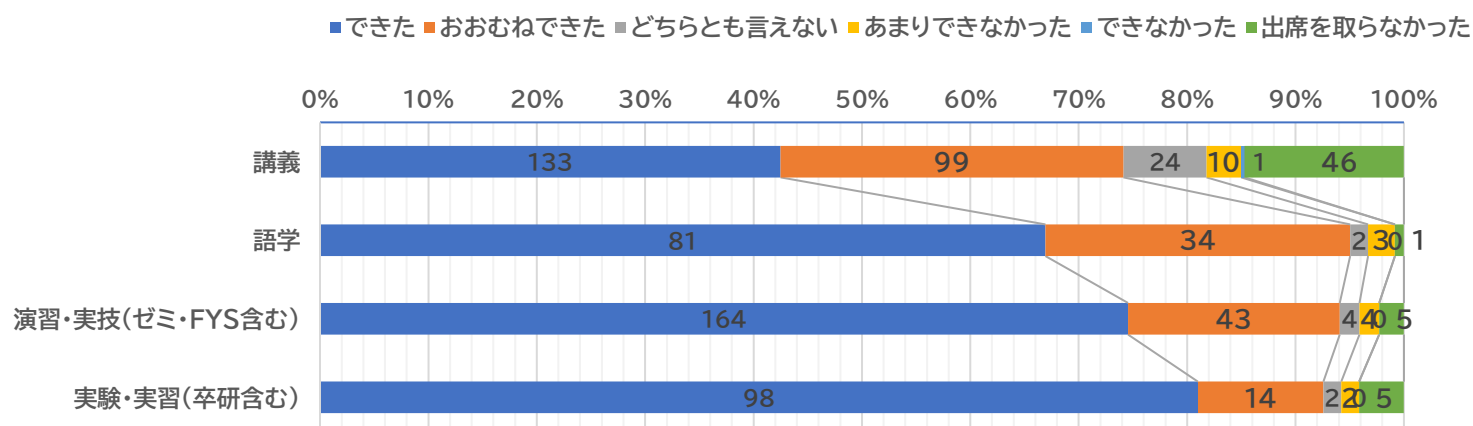
「担当しなかった」を除いた割合では、「できた」「おおむねできた」を合わせると「講義」ではほぼ74%、「語学」ではほぼ95%、「演習・実技」ではほぼ94%、「実験・実習」ではほぼ93%であった。履修者数の多い「講義」では他の授業形態より学生の出欠を確実に確認できた割合は比較的少ないことが分かった。

	できた	おおむね できた	どちらとも 言えない	あまりで きなかつ た	できな かつた	出席を取 らなかつ た	担当しな かつた
■ 講義	133 31.1%	99 23.1%	24 5.6%	10 2.3%	1 0.2%	46 10.7%	115 26.9%
■ 語学	81 18.9%	34 7.9%	2 0.5%	3 0.7%	0 0.0%	1 0.2%	307 71.7%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	164 38.3%	43 10.0%	4 0.9%	4 0.9%	0 0.0%	5 1.2%	208 48.6%
■ 実験・実習(卒研含む)	98 22.9%	14 3.3%	2 0.5%	2 0.5%	0 0.0%	5 1.2%	307 71.7%

(単一回答)(N=428)

問.4

※「**担当しなかった**」を除いた割合



ここから(問.5~8)は前学期の授業で課した課題について伺います。
ご担当されている授業の中で、主たる科目を念頭にご回答ください。

問.5 毎週の授業で主にどのような課題を課しましたか。

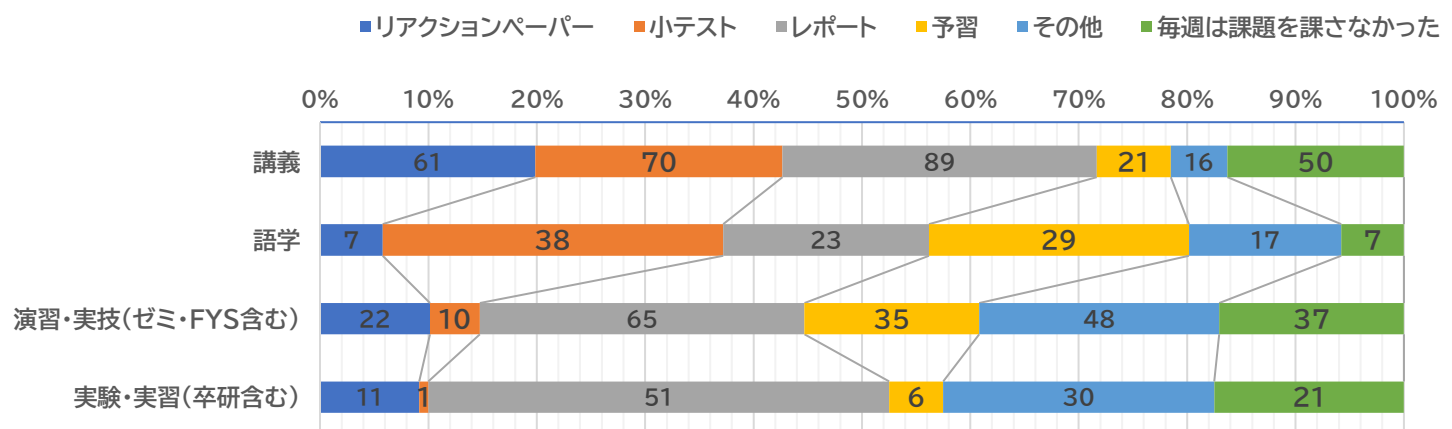
「講義」では、「リアクションペーパー」「小テスト」「レポート」に分散しており、「語学」では、「小テスト」「予習」、「演習・実技」「実験・実習」では、「レポート」が多かったことが分かった。

	リアクシ ンペーパー	小テスト	レポート	予習	その他	毎週は課 題を課さ なかった	担当しな かった
■ 講義	61 14.3%	70 16.4%	89 20.8%	21 4.9%	16 3.7%	50 11.7%	121 28.3%
■ 語学	7 1.6%	38 8.9%	23 5.4%	29 6.8%	17 4.0%	7 1.6%	307 71.7%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	22 5.1%	10 2.3%	65 15.2%	35 8.2%	48 11.2%	37 8.6%	211 49.3%
■ 実験・実習(卒研含む)	11 2.6%	1 0.2%	51 11.9%	6 1.4%	30 7.0%	21 4.9%	308 72.0%

(単一回答)(N=428)

問.5

※「**担当しなかった**」を除いた割合

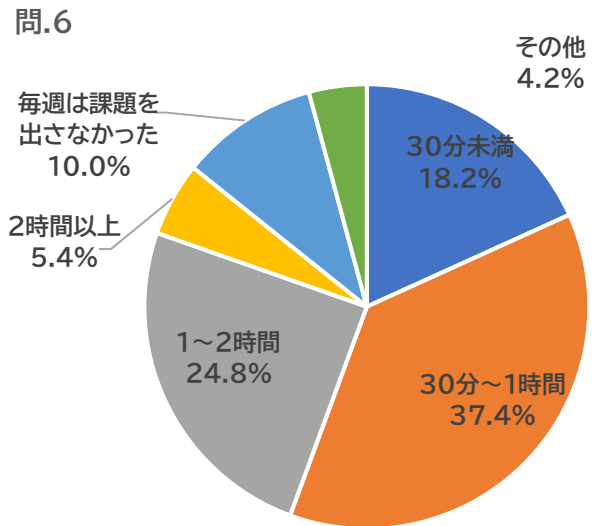


問.6 毎週の課題に要する時間として、平均してどの程度を想定しましたか。

「30分～1時間」「1～2時間」を合わせると62.2%であった。「30分未満」は18.2%と短時間を想定している教員も一定数いることが分かった。

(単一回答)

	回答数	%
全体	428	
30分未満	78	18.2%
30分～1時間	160	37.4%
1～2時間	106	24.8%
2時間以上	23	5.4%
毎週は課題を出さなかった	43	10.0%
その他	18	4.2%



問.7 毎週の課題を通じて、学生の授業内容の理解や知識の定着につながったと感じますか。

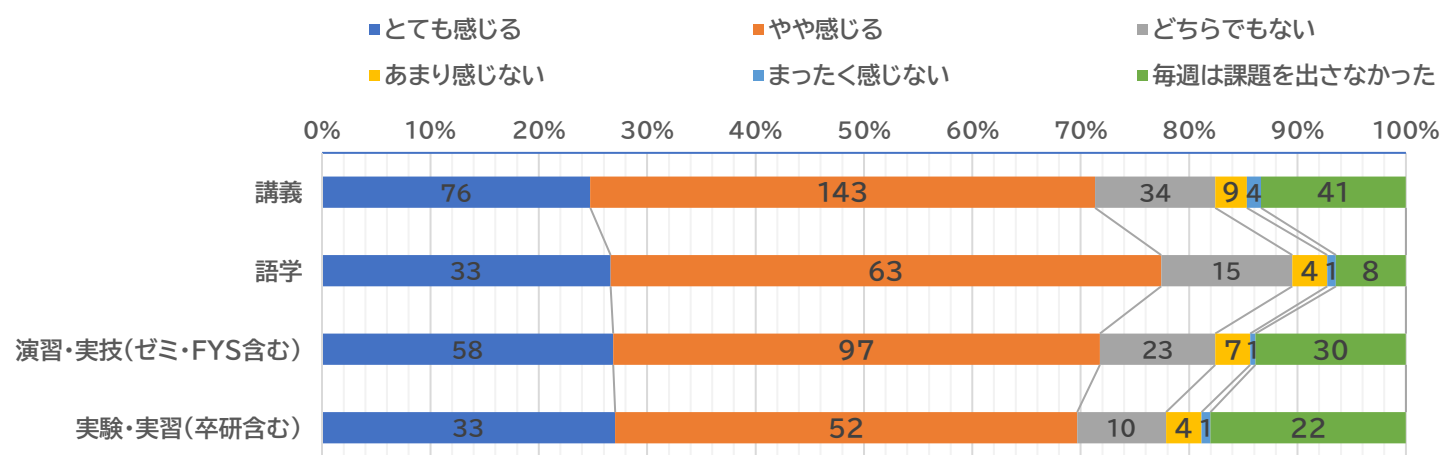
「担当しなかった」を除いた割合では、「とても感じる」「やや感じる」を合わせるといずれの授業形態においても約70%であることが分かった。

	とても感じる	やや感じる	どちらでもない	あまり感じない	まったく感じない	毎週は課題を出さなかった	担当しなかった
■ 講義	76 17.8%	143 33.4%	34 7.9%	9 2.1%	4 0.9%	41 9.6%	121 28.3%
■ 語学	33 7.7%	63 14.7%	15 3.5%	4 0.9%	1 0.2%	8 1.9%	304 71.0%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	58 13.6%	97 22.7%	23 5.4%	7 1.6%	1 0.2%	30 7.0%	212 49.5%
■ 実験・実習(卒研含む)	33 7.7%	52 12.1%	10 2.3%	4 0.9%	1 0.2%	22 5.1%	306 71.5%

(単一回答)(N=428)

問.7

※「担当しなかった」を除いた割合



問.8 問7の選択理由について、具体的な事例やご感想があれば、50字以内でお答えください。

回答数:206件 (個別の記載内容は非公開)

この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク※を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

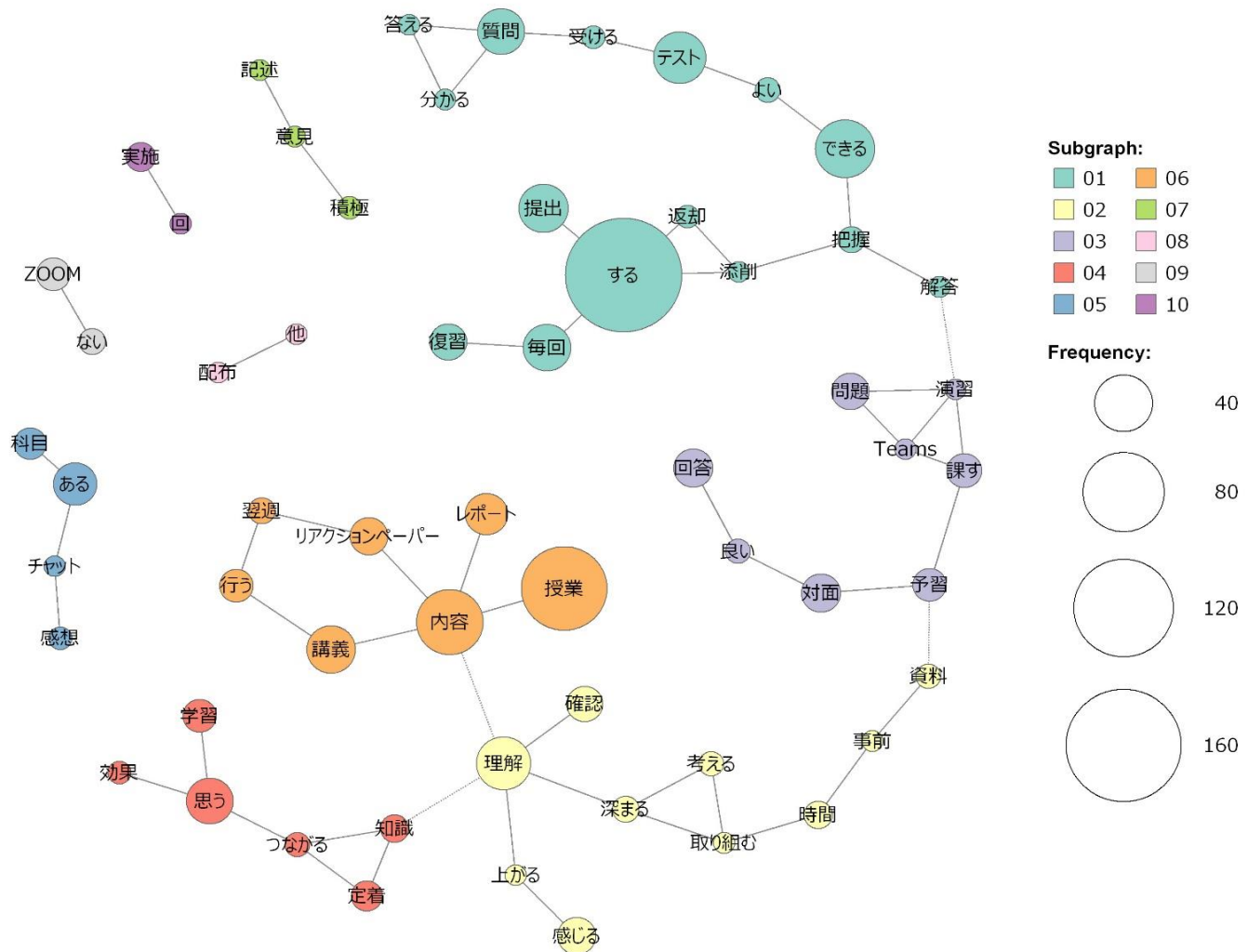
※共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

肯定的な意見

【表1】 問8「問7の選択理由」での肯定的な意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	授業	89	11	質問	26	21	ZOOM	13	31	見る	9
2	学生	65	12	レポート	21	22	学習	13	32	時間	9
3	内容	53	13	回答	18	23	行う	13	33	自分	9
4	課題	52	14	対面	18	24	書く	13	34	多い	9
5	理解	35	15	リアクションペーパー	17	25	予習	13	35	知識	9
6	テスト	33	16	感じる	17	26	フィードバック	12	36	毎週	9
7	提出	29	17	復習	16	27	科目	12	37	深まる	8
8	講義	28	18	問題	16	28	コメント	11	38	把握	8
9	毎回	27	19	確認	15	29	定着	11	39	翌週	8
10	思う	26	20	課す	14	30	実施	10	40	向上	7

【図1】 問8「問7の選択理由」での肯定的な意見の共起ネットワーク



ここから(問.9~15)は、前学期の遠隔授業の最終課題(レポート)とウェブでの試験について伺います。

ご担当されている授業の中で、主たる科目を念頭にご回答ください。

※ここでの「ウェブでの試験」とは、遠隔授業内もしくは授業時間外に制限時間を設けてウェブで実施される試験のことを指します。

問.9 最終課題(レポート)を課しましたか。

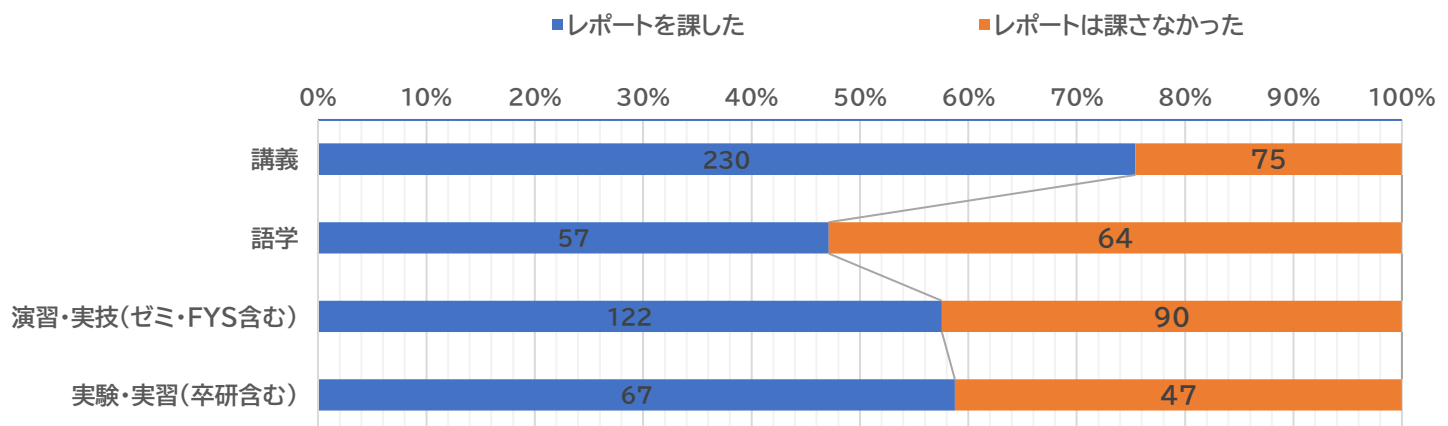
「担当しなかった」を除いた割合では、「講義」が約75%、その他の授業形態ではほぼ半数の教員が最終課題(レポート)を課していることが分かった。

	レポートを課した	レポートは課さなかった	担当しなかった
■ 講義	230 53.7%	75 17.5%	123 28.7%
■ 語学	57 13.3%	64 15.0%	307 71.7%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	122 28.5%	90 21.0%	216 50.5%
■ 実験・実習(卒研含む)	67 15.7%	47 11.0%	314 73.4%

(単一回答)(N=428)

問.9

※「**担当しなかった**」を除いた割合



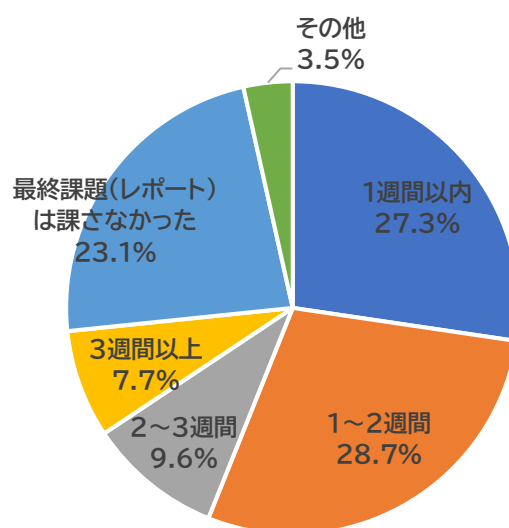
問.10 最終課題(レポート)に要する期間として、平均してどの程度を想定(もしくは設定)しましたか。

「1週間以内」(27.3%)「1～2週間」(28.7%)が、ほぼ同じ割合であった。また「最終課題(レポート)は課さなかった」(23.1%)も多いことが分かった。

(単一回答)

	回答数	%
全体	428	
1週間以内	117	27.3%
1～2週間	123	28.7%
2～3週間	41	9.6%
3週間以上	33	7.7%
最終課題(レポート)は課さなかった	99	23.1%
その他	15	3.5%

問.10



問.11 最終課題として、ウェブでの論述試験(論述や記述など)を課しましたか。

「担当しなかった」を除いた割合では、「語学」がほぼ26%であるが、その他の授業形態では20%未満でウェブでの論述試験は少ないことが分かった。

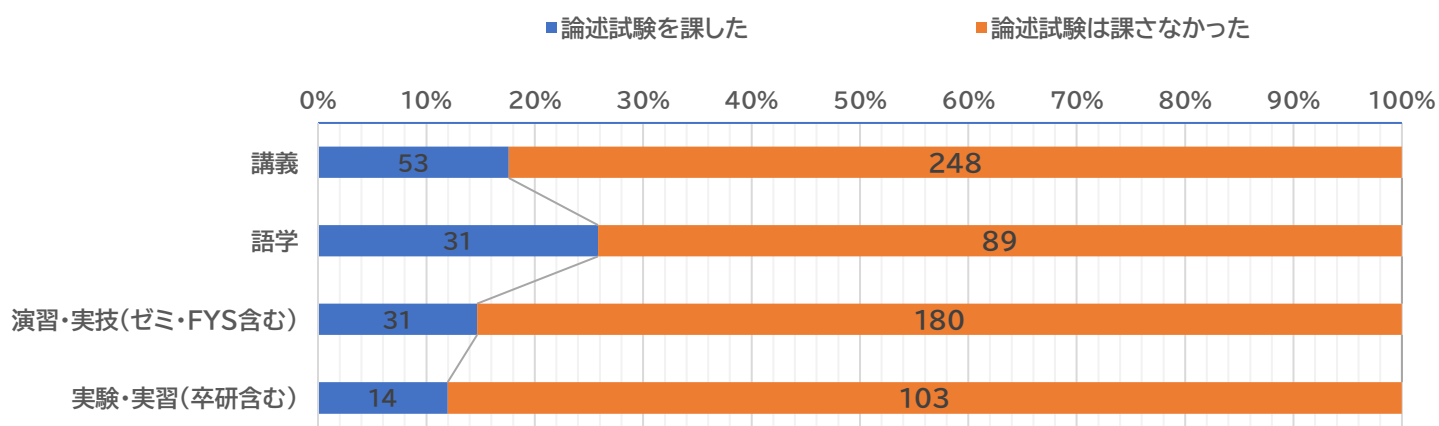
論述試験を課した 論述試験は課さなかった 担当しなかった

	論述試験を課した	論述試験は課さなかった	担当しなかった
■ 講義	53 12.4%	248 57.9%	127 29.7%
■ 語学	31 7.2%	89 20.8%	308 72.0%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	31 7.2%	180 42.1%	217 50.7%
■ 実験・実習(卒研含む)	14 3.3%	103 24.1%	311 72.7%

(単一回答)(N=428)

問.11

※「担当しなかった」を除いた割合



問.12 最終課題として、ウェブでの客観試験(〇×式や選択式など)を課しましたか。

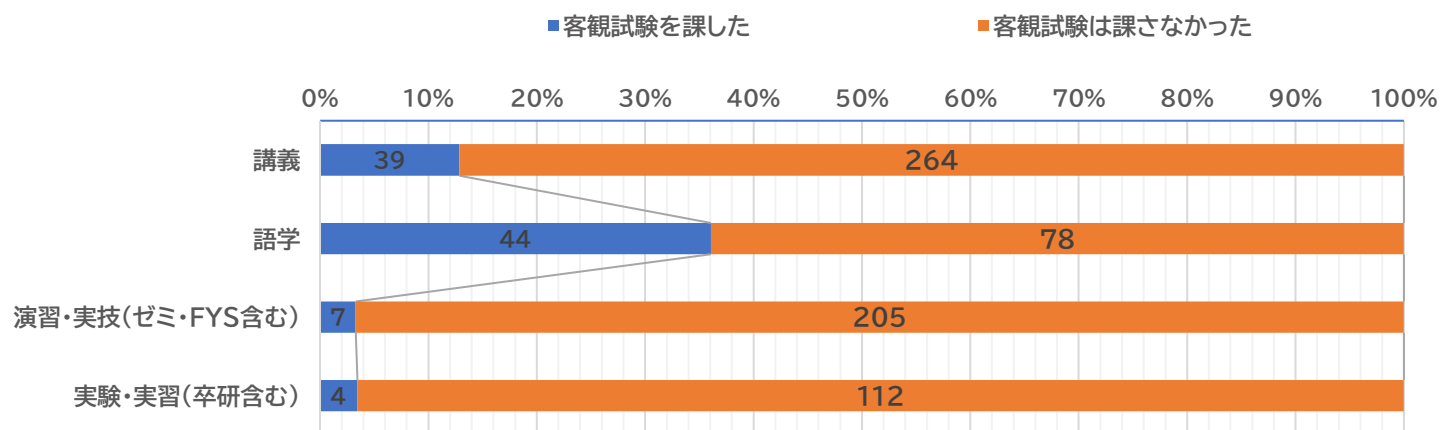
「担当しなかった」を除いた割合では、「語学」がほぼ36%とほかの授業形態と比べて多く実施されていた。「講義」では12%、「演習・実技」「実験・実習」ではウェブでの客観試験が20%未満で少ないことが分かった。

	客観試験を課した	客観試験は課さなかった	担当しなかった
■ 講義	39 9.1%	264 61.7%	125 29.2%
■ 語学	44 10.3%	78 18.2%	306 71.5%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	7 1.6%	205 47.9%	216 50.5%
■ 実験・実習(卒研含む)	4 0.9%	112 26.2%	312 72.9%

(単一回答)(N=428)

問.12

※「**担当しなかった**」を除いた割合



問.13 最終課題として、ウェブでの口頭試験(面接など)を課しましたか。

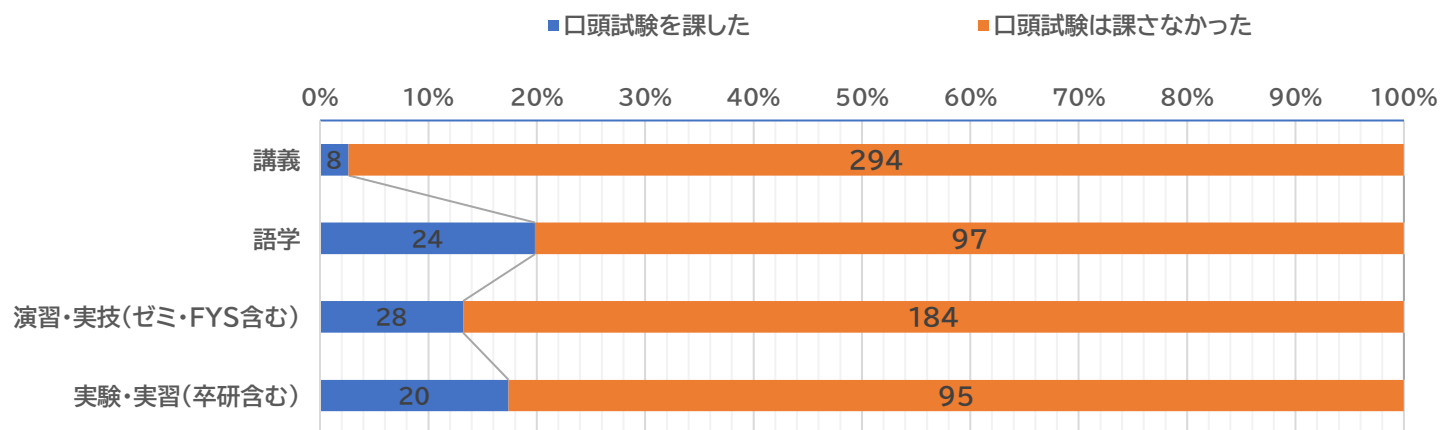
「担当しなかった」を除いた割合では、「語学」ではほぼ20%で、「実験・実習」がほぼ17%、「演習・実技」がほぼ13%だった。「講義」ではウェブでの口述試験がほとんど行われていないことが分かった。

	口頭試験を課した	口頭試験は課さなかった	担当しなかった
■ 講義	8 1.9%	294 68.7%	126 29.4%
■ 語学	24 5.6%	97 22.7%	307 71.7%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	28 6.5%	184 43.0%	216 50.5%
■ 実験・実習(卒研含む)	20 4.7%	95 22.2%	313 73.1%

(単一回答)(N=428)

問.13

※「担当しなかった」を除いた割合



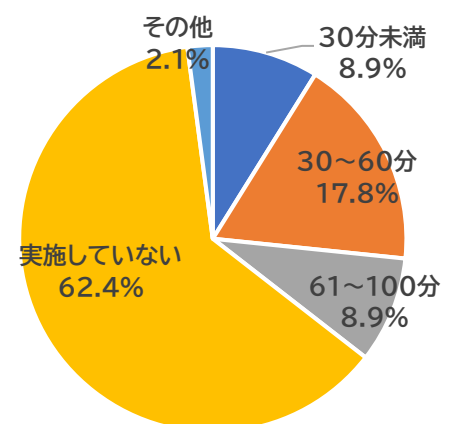
問.14 ウェブでの試験時間として、平均してどの程度を設定しましたか。

「30～60分」が多く、「30分未満」「61～100分」が同じ割合であることが分かった。

(単一回答)

	回答数	%
全体	428	100%
30分未満	38	8.9%
30～60分	76	17.8%
61～100分	38	8.9%
実施していない	267	62.4%
その他	9	2.1%

問.14



問.15 ウェブでの試験について、どのように実施されたか具体的な事例を100字以内でお答えください。

回答数:138件 (個別の記載内容は非公開)

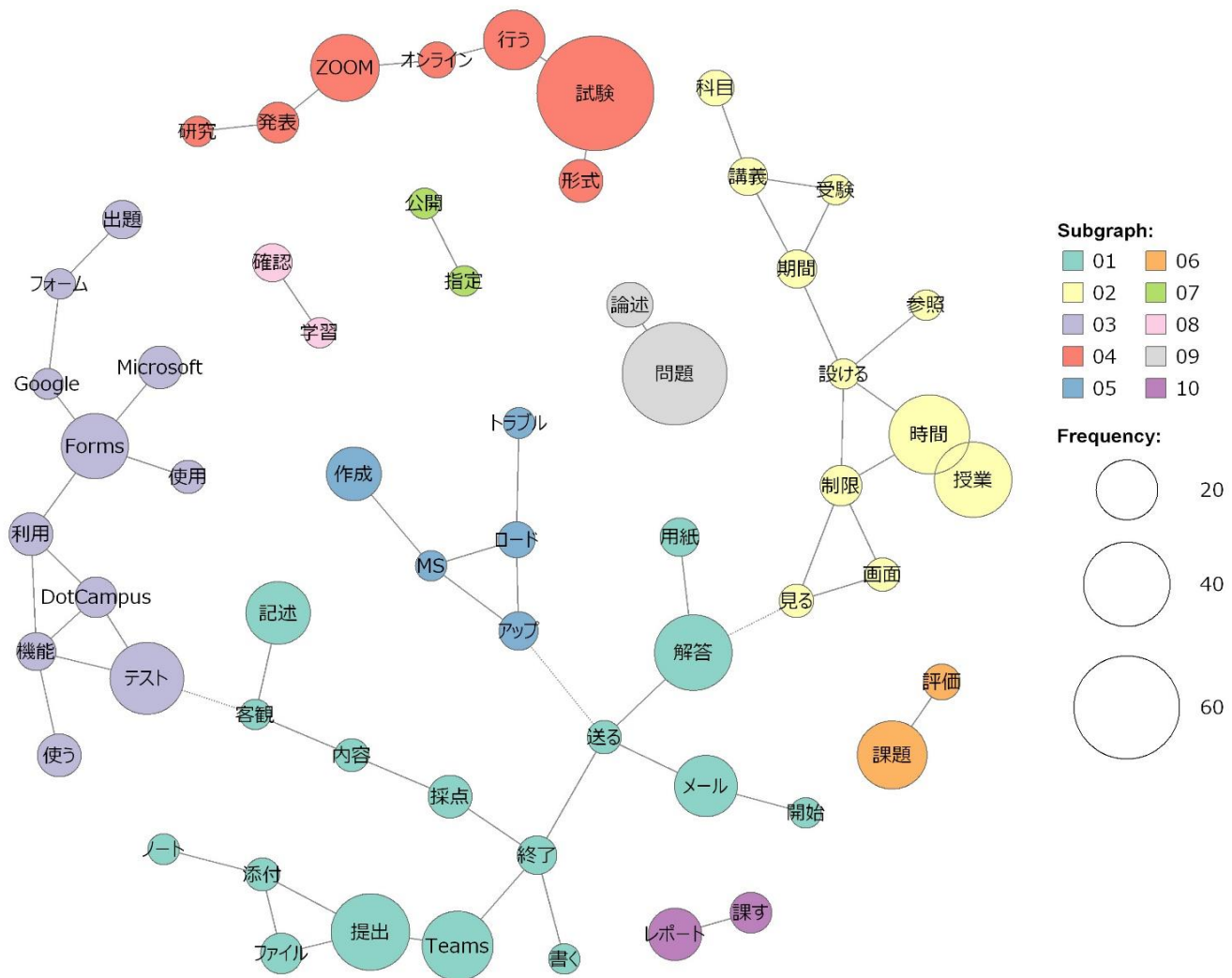
この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク[※]を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

※共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

【表3】 問15「ウェブでの試験の具体的な実施事例」の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	試験	74	11	ZOOM	25	21	最終	11	31	制限	9
2	問題	59	12	Forms	24	22	論述	11	32	発表	9
3	時間	35	13	記述	22	23	Microsoft	10	33	アップ	8
4	提出	33	14	メール	21	24	形式	10	34	確認	8
5	解答	32	15	行う	20	25	採点	10	35	期間	8
6	授業	32	16	選択	17	26	使う	10	36	機能	8
7	実施	30	17	作成	16	27	利用	10	37	講義	8
8	テスト	29	18	レポート	15	28	DotCampus	9	38	終了	8
9	Teams	27	19	学生	15	29	ファイル	9	39	出題	8
10	課題	26	20	回答	14	30	課す	9	40	用紙	8

【図3】 問15「ウェブでの試験の具体的な実施事例」の共起ネットワーク



ここから(問.16~20)は、成績評価全般について伺います。

ご担当されている授業の中で、主たる科目を念頭にご回答ください。

問.16 講義科目において、遠隔授業の評価に取り入れた観点・基準について教えてください。

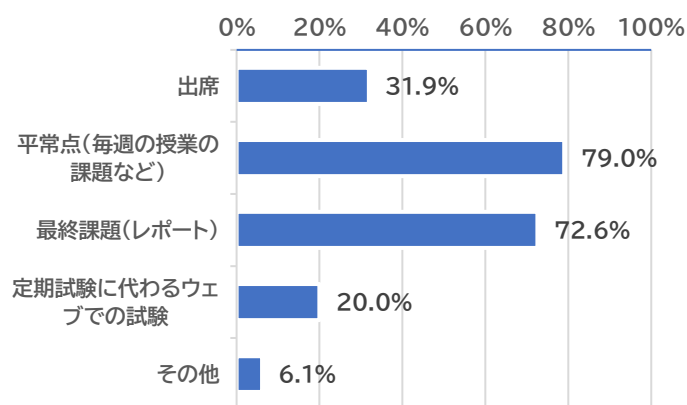
「平常点(毎週の授業の課題)」(79.0%)、「最終課題(レポート)」(72.6%)の2つが多く、「出席」(31.9%)、「定期試験に代わるウェブでの試験」(20.0%)も評価の観点・基準に取り入れられていることが分かった。

(複数回答)		
	回答数	%
全体	768	
出席	99	31.9%
平常点(毎週の授業の課題など)	245	79.0%
最終課題(レポート)	225	72.6%
定期試験に代わるウェブでの試験	62	20.0%
その他	19	6.1%
担当しなかった	118	27.6%

※N=回答者数428-「担当しなかった」118=340

※「担当しなかった」のみ、N=428

問.16



※「担当しなかった」を除いた割合

問.17 語学科目において、遠隔授業の評価に取り入れた観点・基準について教えてください。

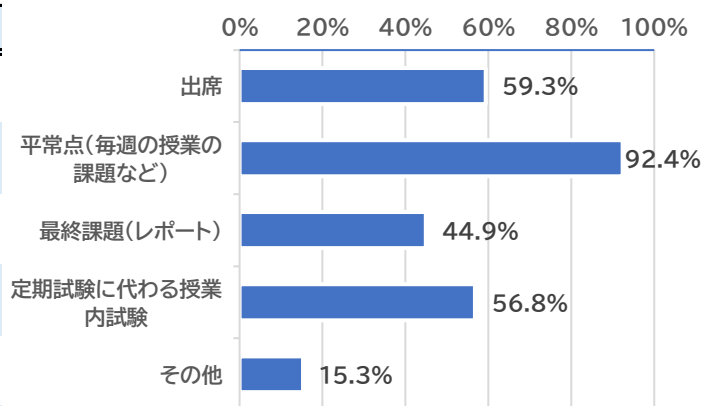
「平常点(毎週の授業の課題など)」(92.4%)が最も多く、続いて「出席」(59.3%)、「定期試験に代わるウェブでの試験」(56.8%)、「最終課題(レポート)」(44.9%)が評価の観点・基準に取り入れられていることが分かった。

(複数回答)		
	回答数	%
全体	627	
出席	70	59.3%
平常点(毎週の授業の課題など)	109	92.4%
最終課題(レポート)	53	44.9%
定期試験に代わる授業内試験	67	56.8%
その他	18	15.3%
担当しなかった	310	72.4%

※N=回答者数428-「担当しなかった」310=118

※「担当しなかった」のみ、N=428

問.17



※「担当しなかった」を除いた割合

問.18 演習・実技科目(ゼミ・FYS含む)において、遠隔授業の評価に取り入れた観点・基準について教えてください。

「平常点(毎週の授業の課題など)」(86.0%)が最も多く、続いて「最終課題(レポート)」(54.9%)「出席」(47.9%)、少数であるが「定期試験に代わるウェブでの試験」(12.1%)が評価の観点・基準に取り入れられていることが分かった。

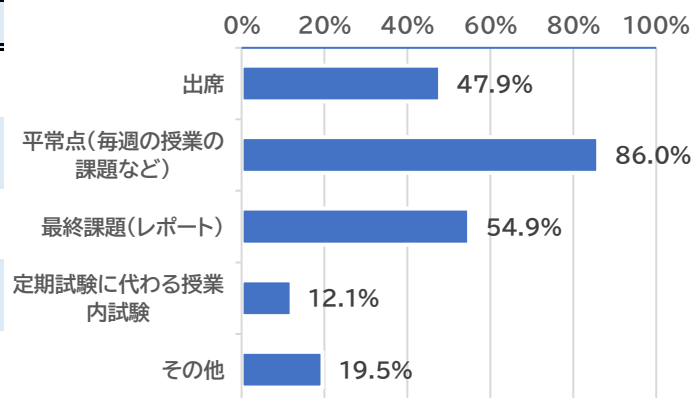
(複数回答)

	回答数	%
全体	687	
出席	103	47.9%
平常点(毎週の授業の課題など)	185	86.0%
最終課題(レポート)	118	54.9%
定期試験に代わる授業内試験	26	12.1%
その他	42	19.5%
担当しなかった	213	49.8%

※N=回答者数428-「担当しなかった」213=215

※「担当しなかった」のみ、N=428

問.18



※「担当しなかった」を除いた割合

問.19 実験・実習科目(卒業研究含む)において、遠隔授業の評価に取り入れた観点・基準について教えてください。

「平常点(毎週の授業の課題など)」(73.5%)が最も多く、続いて「最終課題(レポート)」(53.8%)「出席」(39.3%)、少数であるが「定期試験に代わるウェブでの試験」(6.0%)が評価の観点・基準に取り入れられていることが分かった。

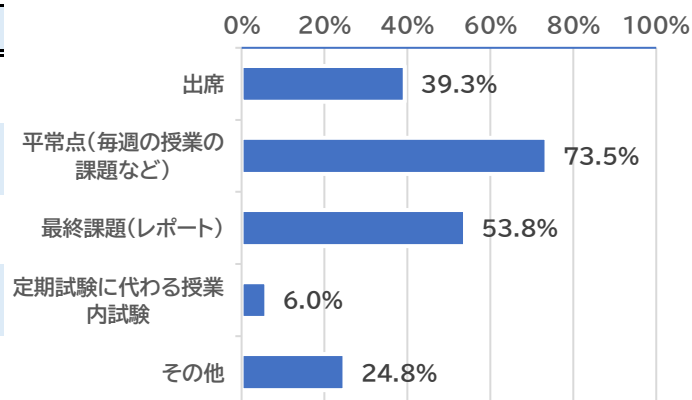
(複数回答)

	回答数	%
全体	542	
出席	46	39.3%
平常点(毎週の授業の課題など)	86	73.5%
最終課題(レポート)	63	53.8%
定期試験に代わる授業内試験	7	6.0%
その他	29	24.8%
担当しなかった	311	72.7%

※N=回答者数428-「担当しなかった」311=117

※「担当しなかった」のみ、N=428

問.19



※「担当しなかった」を除いた割合

問.20 遠隔授業において、履修者を適切に評価できたと感じますか。

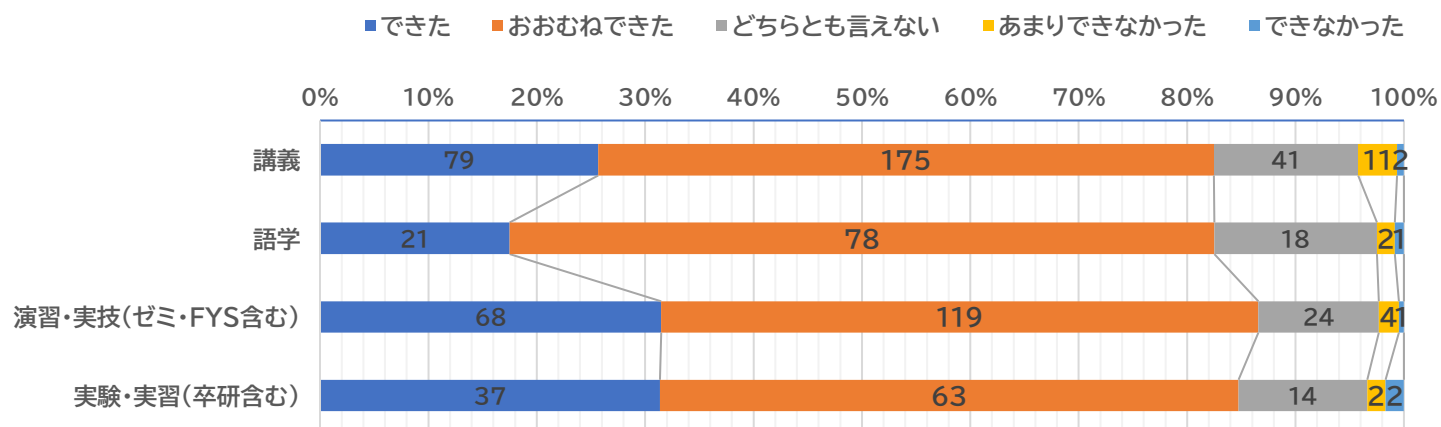
「担当しなかった」を除いた割合では、いずれの授業形態においても「できた」「おおむねできた」を合わせると80%以上が遠隔授業においても履修者を適切に評価できていると感じていることが分かった。

	できた	おおむね できた	どちらとも 言えない	あまりで きなかつ た	できな かつた	担当しな かつた
■ 講義	79 18.5%	175 40.9%	41 9.6%	11 2.6%	2 0.5%	120 28.0%
■ 語学	21 4.9%	78 18.2%	18 4.2%	2 0.5%	1 0.2%	308 72.0%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	68 15.9%	119 27.8%	24 5.6%	4 0.9%	1 0.2%	212 49.5%
■ 実験・実習(卒研含む)	37 8.6%	63 14.7%	14 3.3%	2 0.5%	2 0.5%	310 72.4%

(単一回答)(N=428)

問.20

※「担当しなかった」を除いた割合



問.22 遠隔授業における課題と成績評価について、困っていることや難しいと感じることがありましたら300字以内で教えてください。

回答数:272件 (個別の記載内容は非公開)

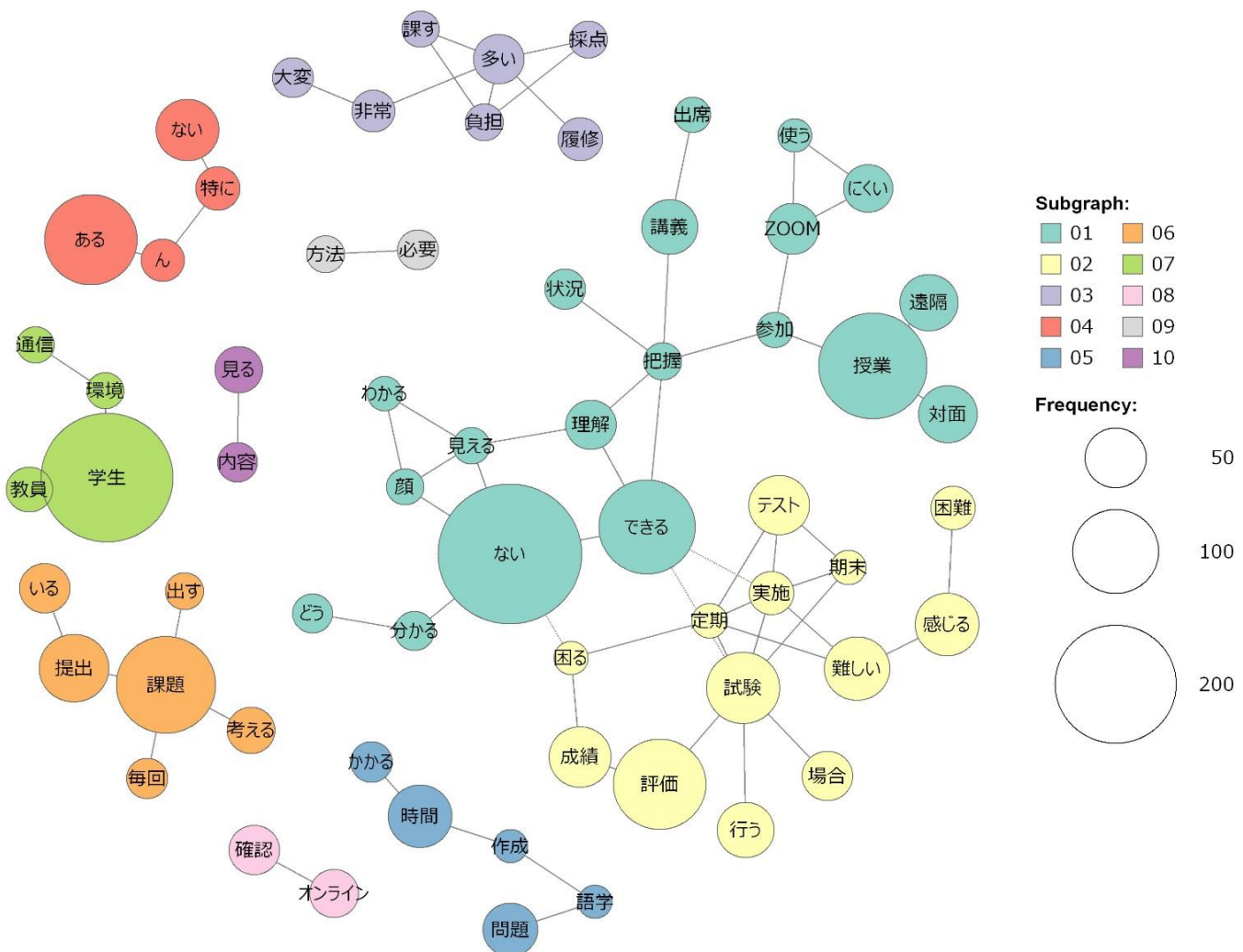
この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク[※]を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

※共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

【表5】 問22「遠隔授業における課題と成績評価について、困っている点や難しいと感じること」の自由記述の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	学生	236	11	時間	55	21	場合	34	31	実施	26
2	授業	159	12	成績	52	22	多い	34	32	特に	26
3	課題	134	13	テスト	50	23	理解	34	33	履修	26
4	評価	116	14	対面	46	24	オンライン	32	34	非常	24
5	試験	72	15	遠隔	45	25	見る	30	35	メール	23
6	レポート	70	16	行う	43	26	考える	30	36	受講	23
7	提出	65	17	講義	42	27	Teams	29	37	作業	22
8	思う	64	18	問題	40	28	教員	28	38	状況	22
9	難しい	57	19	ZOOM	36	29	科目	27	39	大変	22
10	感じる	55	20	確認	34	30	困難	26	40	必要	22

【図5】 問22「遠隔授業における課題と成績評価について、困っている点や難しいと感じること」の自由記述の頻出語リスト



以上

【担当部署】

神奈川大学 教育支援センター

kanagawa-fd@kanagawa-u.ac.jp